

久留米から東京オリンピックへ

2021年01月26日

2016年リオデジャネイロオリンピックで、7人制ラグビー女子日本代表チーム主将を務めた中村知春選手は、2021年夏に開催される東京2020オリンピックの代表候補として、日々のトレーニングや合宿など、選手として多忙な生活を送ると同時に、女子ラグビーの地位向上やラグビーを通しての地域貢献など、熱い想いと使命感を持って活動しています。

「ナナイロプリズム福岡」は、2019年12月に設立した久留米市を拠点に活動する女子ラグビーチームです。中村知春さんが選手兼GMとしてチームを引っ張っています。

他にも、「ナナイロプリズム福岡」に籍をおく、横尾千里選手、白子未祐選手、弘津悠選手が、東京オリンピックの代表候補となっています。

久留米ゆかりの選手たちが、東京オリンピックでメダル獲得を目指します！

(各選手の詳しい情報は当サイト『久留米市にゆかりのある選手』で紹介しています。)

ケニアの女子セブンスもオリンピックの事前キャンプを久留米市で行うことになっています。

最高峰の舞台で、日本VSケニアの試合が見られるかもしれないですね。

久留米にゆかりのあるチームの対戦。

どちらを応援しましょうか！？



チームのキャラクター「ハルちゃん」です！

「ナナイロプリズム福岡」は、きらめく光を集め、七色の光を放つ「プリズム」のように、すべての人々が輝けるように、という思いを込めてつけられました。

Chiharu Nakamura, who played a role as a captain of Japan woman's Sevens Rugby at Reo de Janeiro Olympics, has been busy on training as a representative candidate for Tokyo2020 Olympics. At the same time, she is working with passion and a sense of mission, such as improving position of women's rugby and contributing to the community through rugby.

"Nanairo Prizm Fukuoka" is woman's rugby team established in December 2019 and based in Kurume. Chiharu Nakamura is leading the team as both a player and GM.

Chisato Yokoo, Miyu Shirako, and Haruka Hirotsu, who belong to Nanairo Prizm Fukuoka, are also representative candidates for Tokyo Olympics. The Players related to Kurume aim to win medals at the Tokyo Olympics!

Kenyan Women's Sevens will also hold an Olympic pre-camp in Kurume this summer.

We might watch the game between Japan and Kenya, which are both related to Kurume, on the highest stage!